様式2

平成30年4月1日

# 平成30年度　評価計画及び自己評価

（(計画)・中間・最終　）　　下蒲刈中学校区　校番　19　学校名　下蒲刈中学校

| | | | |
|---|---|---|---|
| a　学校教育目標 | 夢の実現に向け，粘り強く取り組む生徒の育成 | b　経営理念<br>ミッション・ビジョン | 〈ミッション〉<br>（学校の使命）この町を愛し，将来は社会に貢献できる人間になるための基礎の育成<br>〈ビジョン〉<br>（将来の学校像）生徒・保護者から信頼され，地域のシンボルとなる学校 |

| | |
|---|---|
| c　中期経営目標を踏まえた現状（進捗状況）と今年度の重点 | ○学力向上対策事業指定校として取り組んだ課題把握に基づき，個への手立てを取り入れた授業改善が定着し，その成果も表れている。しかしながら，学習意欲の向上，家庭学習の定着等にやや課題が残っている。今年度は，小中連携を更に充実させながら，小中一貫カリキュラムの実践と検証を通して，課題解決を図っていく。<br>○自尊感情に課題が残っている。異学年交流や小中合同行事等を充実させることにより，高めていきたい。目的やめあてをもち，自発的に計画をたてさせることや，活動を振り返り，次への課題や改善点を見つけさせる活動を仕組んでいく。 |

| | |
|---|---|
| 育成すべき資質・能力 | 基礎力，反復力，課題発見・解決力，コミュニケーション力，汎用力，貢献力 |

| 評価計画（中期経営目標を設定してから　1　・　(2)　・　3　年目） | | | | | | 自己評価 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 9月 | | | 2月 | | |
| 重点 | d 中期（3年間）経営目標 | e 短期（今年度）経営目標 | f 目標達成のための方策（こんなことをして達成します） | g　指標（効果を見とる目安） | h 目標値 | i 達成値 | j 達成度 | k 評価 | i 達成値 | j 達成度 | k 評価 |
| ★★★ | 基礎・基本の確実な定着を図り，将来の目標を持ち，着実に努力する生徒を育成する | (貫)<br>○課題把握に基づいた授業改善を進めるとともに，学習意欲の向上と家庭学習の定着を図る<br>○中学校区で育成すべき資質・能力を基にしたカリキュラムを作成・実施する | ○「教えて考えさせる授業」の手法を用いた授業改善を推進する | ○時間通りに授業を始め，本時のめあてを提示し，授業の振り返りを行ったとする教師の自己評価 | 100% | | | | | | |
| | | | ○主体的で対話的な学びを取り入れた授業を推進する | ○課題発見・解決学習を取り入れた授業を，学期に1回以上実施したとする教師の自己評価 | 100% | | | | | | |
| | | | ○教科横断的な授業展開を推進する | ○指導単元において，他教科とのつながりを意識した授業展開を行ったとする教師の自己評価 | 100% | | | | | | |
| | | | ○小中一貫で実施しているチャレンジ学習を進化させる | ○目標とする家庭学習ができたとする生徒の自己評価 | 90% | | | | | | |
| ★★ | 社会性を育成するとともに，「自主・自律」を身に付けさせる | ○「おもてなしの心」を育てる<br>(貫)<br>○小学生の手本となるよう，自主的な活動とリーダーシップの発揮に力点を置き，自尊感情を高め，規範意識を身に付けさせる | ○心に響く道徳の時間の充実を図る | ○道徳の時間の生徒の肯定的評価 | 90% | | | | | | |
| | | | ○　ボランティア活動に積極的に参加する生徒を育てる | ○ボランティア活動に参加した生徒の割合 | 80% | | | | | | |
| | | | ○コミュニケーション能力の向上を図る | ○あいさつマイスターに認定された生徒の割合 | 80% | | | | | | |
| | | | ○小中合同行事，異学年交流等を充実させる | ○小中合同行事で手本となる行動ができたとする生徒の自己評価 | 80% | | | | | | |
| ★ | 基本的生活習慣を確立させるとともに，健康な体をつくろうとする意識を高める | (貫)<br>○中学校区の体力の課題を克服する<br>○食育の推進を図る<br>○睡眠の大切さを理解させる | ○部活動において，体力づくりを継続する | ○部活動における体力づくりに積極的に取り組んだとする生徒の自己評価 | 90% | | | | | | |
| | | | ○朝食の大切さについて，保護者啓発に努める | ○栄養バランスを考えた朝食を作ったとする保護者の割合 | 80% | | | | | | |
| | | | ○基本的生活習慣を確立させる | ○その日のうちに寝床に入った生徒の割合 | 100% | | | | | | |

【k：評価】
A：100≦（目標達成）　B：80≦（ほぼ達成）＜100
C：60≦（もう少し）＜80　D：（できていない）＜60